

2021年12月

B地区藤沢自治会

防犯防災部 防犯担当 笠原通明

年末・年始の防犯について

なにかと慌ただしい年末・年始は、いろいろな犯罪が多くなる時期です。特に、今年のライフタウン地区は、空き巣(6件)・二輪車盗難(24件)・詐欺(6件)が、例年と比べて大幅に増えています。

皆さんも、“今からでも出来る防犯対策”を実践して頂いて、安心・安全な年末年始をお迎えください。

今からでも出来る防犯対策

(1) 施錠の徹底

夜間や家を留守にする時には、家にある窓やドア、二輪車など全ての施錠を必ず徹底しましょう。

特に忘れがちな浴室やトイレの小窓もきちんと施錠します。また、ひとつのドアや窓に対して、2つ以上の鍵を取り付ける「ワンドアツーロック」が更に有効です。

(2) 防犯カメラ、防犯灯の設置

玄関や勝手口などに、防犯カメラや防犯灯を設置しておくだけで空き巣への抑止力になります。

家庭でも設置できる防犯カメラや防犯灯も多く販売されており、リモートを利用してスマートフォンから防犯カメラの映像が見られるものもあります。

(3) 家屋の周りの整理整頓

特に年末年始は、空き巣の侵入経路も二階部分など大胆な手口も多発します。あらかじめ家屋の周りを整理整頓しておき、踏み台になりそうな段ボールや自転車などは撤去しておく、空き巣が二階部分から侵入しづらくなります。

(4) 近隣の親しい人や、管理人へ声掛けをしておく

「鍵と一緒に声をかける」ことも大切です。近隣の親しい人や親類などに、長期間留守にする際は一声かけておきましょう。

(5) 現金が見える位置に放置しない

外から見て現金があるのが分かる状態にするのは大変危険です。窓近くのテーブルの上などに現金を放置するのは避けましょう。

(6) 特殊詐欺（オレオレ詐欺など）対策

- ・常に留守番電話機能を設定しておく
- ・迷惑電話防止機器を利用する
- ・事前に家族の合い言葉を決めておく
- ・個人情報や暗証番号を教えない
- ・電話をかけてきた家族に自分から電話して確認する、など



地域全体の防犯意識が高いことを認知させることも犯罪の抑止力になります。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします